

Notes About Combustion® 4.0.1 for Microsoft® Windows® Updater

4.0.1 for Microsoft Windows アップデータは、オートデスク メディア & エンターテインメントのウェブサイトからダウンロードして頂けます。

Combustion 4.0.1 アップデータプログラムは、必ず、Combustion4 を登録、インストールしてから実行してください。

Combustion に関する最新情報やその他のダウンロードについては、サポートページをご覧ください。

http://www.discreet.jp/support/comb_index.html

Combustion の OpenGL 機能に対応する OpenGL グラフィックスカード及びビデオ出力カードに関する最新情報は、各カードのメーカーまたは販売代理店にお問い合わせください。

Combustion に関する詳細は、こちらをご覧ください。

<http://www.discreet.jp/products/Combustion4/index.html>

重要： Combustion 4.0.1 アップデータは、Combustion 4 の上にインストールしてください。

修正された問題

本バージョンでは、既存バージョンに存在した以下の問題点を修正しました。

ペイント

- ・ ワークスペースを保存し、再読み込みするとポリゴンコントロールポイントが逆転するという不具合を修正しました。
- ・ ペイントツールを使用する場合、反応が遅くなるという問題が解消されました。
- ・ テキストでストロークモードとフィルモードを切り替えて、シャドウにソフトネスを適用すると不自然な結果が生じるという不具合が修正されました。
- ・ グループ内でオブジェクトが重なっている場合、グループ化したペイントオブジェクトにエフェクトを適用すると、不具合が生じるという問題が解消されました。
- ・ テキストのシャドウにアウトラインが付加されてしまうという不具合を修正

しました。

カプセル

- ・ カプセルの追加、コピー、貼り付けなどの操作をした後、ワークスペースパネルから、Combustion ワークスペースファイルを保存できるようになりました。
- ・ カプセルオペレータで、メインインプットの接続やアウトプットノードの削除時に発生した不具合を修正しました。
- ・ カプセル内で合成ノードをコピー・貼り付け操作すると、Combustion がクラッシュするという不具合を修正しました。

Wiretap

- ・ Combustion では、Wiretap サーバーから 10 ビット及び 12 ビットのメディアの読み込みが可能になりました。
- ・ Wiretap サーバーからのフッターを含むワークスペースを開くことができないという不具合を解消しました。
- ・ ファイルブラウザに表示される Wiretap のパスが、正しく表示されるようになりました。

タイムライン

- ・ タイムライン上でキーフレームを選択・削除する場合に、反応が遅くなるという問題が解消されました。
- ・ Math オペレーションを適用するとタイムライングラフ上のキーフレームの選択が解除されてしまうという不具合を修正しました。

トラッカー

- ・ OpenGL において、トラッカーが正常に機能するようになりました。
- ・ 後ろからトラッキングする場合、最終フレームの先頭になるキーフレームが消えてしまうという不具合を修正しました。

その他

- ・ 16 ビット圧縮の Maya IFF ファイルに対応します。
- ・ 再生中にスキマティックビューのオペレータをダブルクリックすると Combustion がクラッシュするという不具合を修正しました。
- ・ ブランチの表示位置を変更するとワークスペースが保存できないという問題が解消されました。

- ・ レイヤーを削除し、その操作を取り消すと、レイヤーの順番が逆になってしまふという不具合を修正しました。

以上